

多国籍の留学生と
国際交流キャンプ!

★“世界は楽しい”の
きっかけづくりができる!★
“世界には様々な文化・歴史・習慣がある”
ことを感じ取ろう!
“英語ができれば世界と
すぐにつながる”ことを
体験しよう!

リピーター3割の
人気キャンプ!

★2023年度実績★
(2020年・2021年・2022年8月まではコロナで休止)
[小学生参加者] **11,000名**(年間130回開催)
[男女比率] **男子4.5割・女子5.5割**
[学年比率] 1.2年**4割**・3.4年**3.5割**・5.6年**2.5割**
[参加比率] 一人参加**7割**・
兄弟姉妹友人参加**3割**

2024
年度

中部・近畿
中国・四国
九州
エリア



43都道府県で
開催中!

国際交流

Come on!

2024
イングリッシュキャンプ

大人30名引率の
過保護キャンプ!

★1回のキャンプの引率者★
外国人留学生**20~25名**
(国籍は**10カ国以上**)
日本人留学経験者**6~8名**
職員と看護師等**4~6名**
(参加者110名の場合)

本事業は「子どもたちの希望や夢のきっかけづくり」・
「災害の風化防止」・「事故及び防災意識向上」を目的に開催

目的①

【災害による仮設住宅入居児童・児童養護施設入所児童を本キャンプに無償招待】による継続的な支援。

目的②

宮城復興支援センター名で開催し【災害の風化防止・事故及び防災意識向上】の促進。

目的③

全国2万校の小学校に【防災出前授業・国際交流出前授業】の普及。

目的④

【留学生との国際交流・多文化共生】をとおして【希望や夢をもつ】きっかけづくり。

募集要項 ★英語が話せなくても楽しく参加できます★

日程

2024年7月~2025年3月

※日時の詳細は裏面をご確認ください。
※追加回は月1回Webで更新しますのでご確認ください。

集合解散

各都道府県の主要駅

※集合解散の詳細は裏面・Webを確認ください。
※活動施設への直接の集合解散はお受けしていません。

活動施設

集合解散駅から1~2.5時間位の公共施設

※活動施設の詳細は裏面・Webを確認ください。
※活動施設への直接の集合解散はお受けしていません。

参加費

1泊2日27,300円(税抜)~

※費用内訳は下記詳細を確認ください。
※参加キャンプにより費用が異なります。

対象

小学1年生~6年生

※本キャンプ参加時に上記該当する方。

定員

各回110名

※各回10名まで無償招待
(仮設住宅入居児童・児童養護施設入所児童等)

引率者

外国人留学生 : 20~25名

日本人留学経験者 : 6~8名

看護師等 : 1名

当センター職員 : 4~5名

(注1) 外国人留学生とは【留学ビザを取得】して日本に在住しながら大学等に通学している方です。海外からの観光客ではありません。

(注2) 外国人・日本人は【地域の有名大学の大学生・大学院生】です(関東の例: 早大・慶大・東大・中大・外大・ICU等)。

(注3) 上記の引率人数はキャンプ1回=児童110名の場合です。

イングリッシュキャンプについて

「国際交流&イングリッシュキャンプ」を運営します、宮城復興支援センターです。当団体は名称のとおり、2011年3月11日の東日本大震災後に、被災した宮城県・福島県・岩手県の復興支援活動(物資支援・避難所仮設住宅運営支援・高齢者生活支援・子どもたちのケア支援・風化防止や防災意識危機意識向上の普及支援等)を実施する団体として、2011年3月14日に設立しました(今までの活動実績はwebをご確認ください)。そして本キャンプの事業は、宮城県で直接津波被害にあった仮設住宅入居児童(小学生)が、海から離れた自然豊かな山々のなかで笑顔と元気を取り戻すきっかけの一助となればと、2012年夏より無償で招待することからスタートしました。おかげさまで現在では、【全国各地の災害により被災した仮設住宅入居児童をキャンプに無償招待】・【全国の小学校で留学生による国際交流出

前授業や防災出前授業の無償実施】と活動の場を広げています。将来的には全国2万校に国際交流出前授業・防災出前授業を導入することを目的に継続活動しております。今後も、東日本大震災後に全国から支援や協力を頂いた御礼として、全国各地で【本キャンプの実施】・【小学校で国際交流出前授業や防災事業の無償実施】を継続して開催させていただきます。当団体が継続して活動することで、【当団体の名称・防災や災害という言葉】が保護者様や子どもたちの目に触れることで、防災意識や危機意識の向上のきっかけに必ずなります。今まで以上に、【楽しい〇〇(国際交流・イングリッシュ・スポーツ・防災・プログラミング等々)】を通して、子どもたちに防災意識や危機意識の向上のきっかけを提供できればと思っております。ぜひ、継続したご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

参加費詳細

●無償招待者

(仮設住宅入居児童・児童養護施設入所児童等)

・参加費は無償(各回10名)

●有償参加者(一般の小学生)

・1泊2日キャンプ: 27,300円(税抜)~

【費用内訳】

バス送迎費・宿泊や施設利用費・アクティビティ教材費・有償ボランティア謝金・コロナ感染予防対策費・その他)

【費用のその他】

・仮設住宅入居児童・児童養護施設入所児童等の無償招待費用

・小学校での国際交流及び防災無償出前授業の活動経費

【事業運営】宮城復興支援センター

【後援】下記は教育委員会になります。枠の関係上、(教育委員会)の記載を省略しています。未掲載の自治体はWeb(下記QR)をご確認ください。

【宮城県】富山市・高岡市・津浦町・氷見市・滑川市・黒部市・砺波市・小矢部市・南砺市【石川県】石川市・金沢市・七尾市・小松市・珠洲市・加賀市・羽咋市・かほく市・白山市・能美市・野々市市【福井県】福井市・敦賀市・勝山市・あわら市・越前市・坂井市【岐阜県】岐阜市・大垣市・高山市・多治見市・中津川市・美濃市・瑞浪市・羽島市・恵那市・美濃加茂市・土岐市・各務原市・可児市・山県市・瑞穂市・本巣市・郡上市・下呂市・海津市【静岡県】静岡市・浜松市・沼津市・三島市・伊東市・島田市・富士市・藤枝市・袋井市・下田市・裾野市・湖西市・伊豆市・御前崎市・菊川市・伊豆の国市・牧之原市【愛知県】愛知県・名古屋市中区・豊橋市・岡崎市・一宮市・瀬戸市・半田市・春日井市・豊川市・津島市・碧南市・刈谷市・豊田市・安城市・西尾市・蒲郡市・大高市・常滑市・江南市・小牧市・稲沢市・新城市・東海市・知多市・知立市・尾張旭市・高浜市・岩倉市・豊明市・日進市・田原市・愛西市・清須市・北名古屋市・弥富市・みよし市・あま市・長久手市【三重県】三重市・津市・桑名市・名張市・尾鷲市・亀山市・いなべ市・伊賀市【滋賀県】滋賀県・大津市・彦根市・長浜市・栗東市・甲賀市・野洲市・湖南市・高島市・東近江市・米原市【京都府】京都市・宇治市・宮津市・京田辺市・木津川市【大阪府】大阪府・堺市・岸和田市・豊中市・池田市・貝塚市・泉佐野市・富田林市・河内長野市・大東市・箕面市・柏原市・門真市・高石市・藤井寺市・東大阪市・泉南市・四條畷市・交野市・大阪狭山市・阪南市【兵庫県】兵庫県・姫路市・尼崎市・明石市・洲本市・芦屋市・相生市・豊岡市・加古川市・赤穂市・西脇市・宝塚市・高砂市・川西市・小野市・加西市・養父市・丹波市・南あわじ市・朝来市・淡路市・宍粟市・たつの市【奈良県】大和郡山市・橿原市・御所市・生駒市【和歌山県】和歌山市・橋本市・御坊市・田辺市【鳥取県】鳥取市・鳥取市・米子市・倉吉市【島根県】松江市・浜田市・益田市・太田市・安来市・江津市・雲南市【岡山県】岡山市・倉敷市・津山市・笠岡市・笠岡市・井原市・総社市・高梁市・新見市・備前市・瀬戸内市・赤松市・美作市・浅口市【広島県】広島市・呉市・竹原市・三原市・尾道市・福山市・府中市・三次市・庄原市・東広島市・廿日市市・安芸高田市・江田島市【山口県】山口市・宇部市・山口市・防府市・下松市・岩国市・光市・長門市・柳井市・美祿市・周南市・山陽小野田市【徳島県】徳島市・鳴門市・阿南市・阿波市・美馬市・三好市【香川県】高松市・丸亀市・坂出市・善通寺市・観音寺市・さぬき市・東かがわ市・三豊市【愛媛県】愛媛県・松山市・宇和島市・八幡浜市・西条市・大洲市・伊予市・四国中央市・西予市・東温市【高知県】高知市・室戸市・安芸市・須崎市・宿毛市・四万十市・香美市【福岡県】福岡市・北九州市・小倉市・久留米市・宮崎市・柳川市・八幡市・筑後市・大川市・行橋市・豊前市・中津市・小郡市・筑紫野市・春日市・大野城市・宗像市・太宰府市・古賀市・福津市・うきは市・宮若市・みやま市・糸島市・那珂川市【佐賀県】佐賀市・唐津市・鳥栖市・多久市・伊万里市・武雄市・小城市・藤田市・神埼市【長崎県】長崎県・長崎市・島原市・諫早市・対馬市・五島市・雲仙市・南島原市【熊本県】熊本県・熊本市・八代市・人吉市・荒尾市・宇土市・上天草市・阿蘇市・大分県】大分県・大分市・別府市・中津市・日田市・佐伯市・臼杵市・津久見市・竹田市・豊後高田市・杵築市・宇佐市・豊後大野市・由布市・国東市

後援先
教育委員会
はコチラ
(600以上の
市区教育委員会
より後援)

